

日本商業学会
第 64 回 全国研究大会プログラム
2014 年度 統一論題
「グローバル化の現在を考える」



2014 年 5 月 30 日 (金)・31 日 (土)・6 月 1 日 (日)
於：一橋大学 国立キャンパス(東京都国立市)

統一論題「グローバル化の現在を考える」

5月30日(金) 各種委員会、理事総会、ドクトラル・コロキウム

各種委員会・理事総会

13:00~15:00 各種委員会	国際交流委員会 学会誌編集委員会 情報化推進委員会 学会賞審査委員会 国際企画委員会
15:10~16:30 常任理事会	
16:40~18:40 理事総会	

※会場については、後日連絡いたします。

ドクトラル・コロキウム (報告 25 分質疑 10 分:計 35 分) (会場 佐野書院)

13:30~13:35	コーディネーター開会挨拶 高田英亮(慶應義塾大学)・須永努(関西学院大学)
13:35~14:10	荒谷憲 (大阪市立大学大学院) 新しい小売ビジネスモデルの分析枠組み
14:10~14:45	渡邊正樹 (神戸大学大学院) 地域ブランドにおける公共政策の主体創造機能
14:45~15:20	飯島聡太郎 (一橋大学大学院) アカデミアと実務家の相互作用がもたらす新しい「ものの見方」:古楽を事例として
15:20~15:30	休憩
15:30~16:05	山崎京子 (神戸大学大学院) 顧客接点人材の顧客志向性価値観とその形成過程:個人と組織の fit 研究の前提として
16:05~16:40	中見真也(学習院大学大学院) 消費者視点による小売業態革新に関する一考察
16:40~17:15	福田怜生 (学習院大学大学院) 広告内容への親近性が消費者の態度変容に及ぼす影響:ストーリー広告に着目して
17:15~17:35	総括
17:35	閉会

5月31日(土) 第1日目 統一論題 基調講演およびパネルディスカッション
 Saturday, May 31th (Day 1): Keynote Speeches and Panel Discussion

Venue: Kanematsu Hall(会場:兼松講堂)

受付:9:00~

9:40-9:50	Welcome Speech(開会挨拶): JSMD President Kyoichi Ikeo(池尾恭一学会長), Meiji Gakuin University(明治学院大学)	
Morning Session: Rethinking Globalization of Today		
9:50-10:00	Opening Speech Yuko Yamashita (Hitotsubashi University)	
10:00-11:00	Keynote Speech #1: The Status Quo of Global Marketing Speaker: Yoshihiro Oishi (Meiji University)	
11:00-12:00	Keynote Speech #2: Misunderstandings about Globalization and How Companies can be Truly Global Guest Speaker: Lewis Lim (Nanyang Business School, Nanyang Technological University)	
12:00-13:00	(Lunch)	
Afternoon Session: Challenges and Opportunities for the Globalization Study Today		
13:00-13:40	Presentation #1: Japanese Firms in Emerging Asia: Their Capabilities, Organizations, and Challenges Speaker: Wataru Uehara (Hitotsubashi University)	
13:40-14:20	Presentation #2: Value of Local Studies: How Can Asian Researchers Contribute to the Literature? Speaker: Tomoko Kawakami (Kansai University)	
14:20-14:30	(Break)	
14:30-15:30	Panel Discussion: The Frontier of the Research about Japanese Marketing in the Global Context Chair: Yuko Yamashita Discussants: Lewis Lim Yoshihiro Oishi Tomoko Kawakami Yuichi Washida (Hitotsubashi University)	
15:30-15:40	(Break)	
15:40-17:10	General Meeting (会員総会)	Venue: Kanematsu Hall (会場:兼松講堂)
18:00-20:00	Reception (懇親会)	Venue: Palace Hotel Tachikawa (会場:パレスホテル立川)

6月1日(日) 第2日目 統一論題・自由論題セッション 午前

会場: 西キャンパス本館

(報告 30分、質疑 15分 : 計 45分)

受付 : 8:30~

	統一論題 セッション	統一論題 セッション	自由論題 セッション	自由論題 セッション	自由論題 セッション	English Session
会場	26 番教室	28 番教室	22 番教室	23 番教室	24 番教室	25 番教室
テーマ	新興市場でのマーケティング戦略と組織	グローバル化と流通	消費者行動	地域と商店街	消費とクリエイティブ	
司会	恩蔵直人 (早稲田大学)	渡辺達朗 (専修大学)	新倉貴士 (法政大学)	清水信年 (流通科学大学)	栗木契 (神戸大学)	Akinori Ono (Keio University)
9:05-9:10	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	Opening Remarks
9:10-9:55	報告1 中原龍輝 (常葉大学) グローバル化とローカル化の両立: パートナーシップマーケティングの視点にて	報告1 向山雅夫 (流通科学大学) 小売グローバル化研究の動向と今後の可能性: 研究停滞の原因を探りつつ	報告1 菊盛真衣 (慶応義塾大学大学院) eコマースプラットフォーム間における消費者の製品評価行動の差異	報告1 角谷嘉則 (桃山学院大学) 商店街におけるコーディネーションの分析: バル街を例として	報告1 片野浩一 (明星大学) 創作連鎖にみるユーザー・コミュニティ創発の構造	Presentation 1 Liyong Wang Carolus L. C. Praet (Otaru University of Commerce) An Empirical Study of Message Strategies in Chinese Television Advertising
9:55-10:40	報告2 福地宏之 (東洋学園大学) 国際発展とマーケティング活動の現地化・標準化	報告2 川端基夫 (関西学院大学) 外食国際化のアクターとサポーター・インダストリー	報告2 菅野佐織 (駒澤大学) ライフイベント消費に関する探索的研究	報告2 太宰 潮 (福岡大学) 「弁当の日」を介した消費者 & 地域とのコミュニケーション	報告2 下村直樹 (北海学園大学) 物語広告による自己参照(仮)	Presentation 2 H. M. Belal and Kunio Shirahada (Japan Advanced Institute of Science and Technology) Global Partnership and Social Innovation: A Case Study of Telecommunication Service Organization in Bangladesh
10:40-11:50	休 憩					
10:50-11:35	報告3 岡本哲弥・林美玉 (京都橘大学・甲南大学) 自動車市場の潜在性と日系メーカーの海外進出	報告3 藤岡里圭 (関西大学) 欧州百貨店における衣料品プライベートブランドの開発	報告3 白井美由里 (横浜国立大学) 意味的手がかりに対する消費者の評価と消費者特性の影響: 高品質と低価格の訴求について	報告3 金珍淑 (敬愛大学) 商業環境の変化と商業集積の変容: 東大前市場を事例として	報告3 山岡隆志 (名古屋商科大学) カスタマー・アドボカシー志向モデルの構築に向けて	Presentation 3 Taotao Bi-Matsui (Risscho University) Using Urban Tourism to Revitalize Neighborhood Commercial Districts
11:35-12:20	報告4 塩地洋 (京都大学) 日韓中自動車産業の国際競争力比較	報告4 李雪・渡辺達朗 (中京学院大学・専修大学) 中国市場におけるネット小売とリアル小売との競争と融合: グローバルな小売業態間競争の展開と影響	報告4 里村卓也 (慶応義塾大学) 視覚的類似ブランドの測定と判定方法	報告4 横山斉理 (日本大学) 地域スーパーの競争優位に関する考察: 顧客満足と店頭従業員に着目した経験的研究		

6月1日(日) 第2日目 統一論題・自由論題セッション 午後

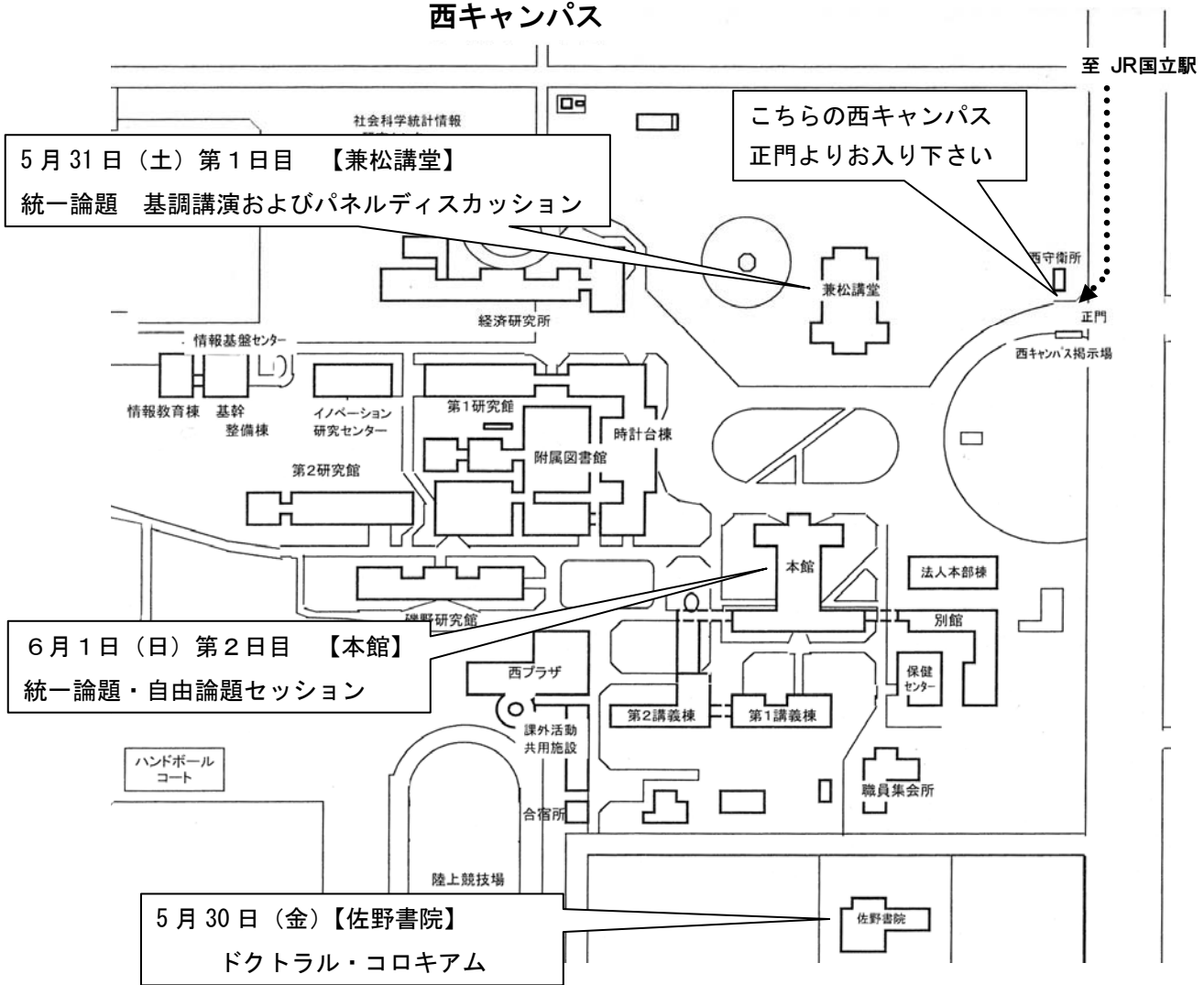
会場: 西キャンパス本館

(報告 30分、質疑 15分: 計 45分)

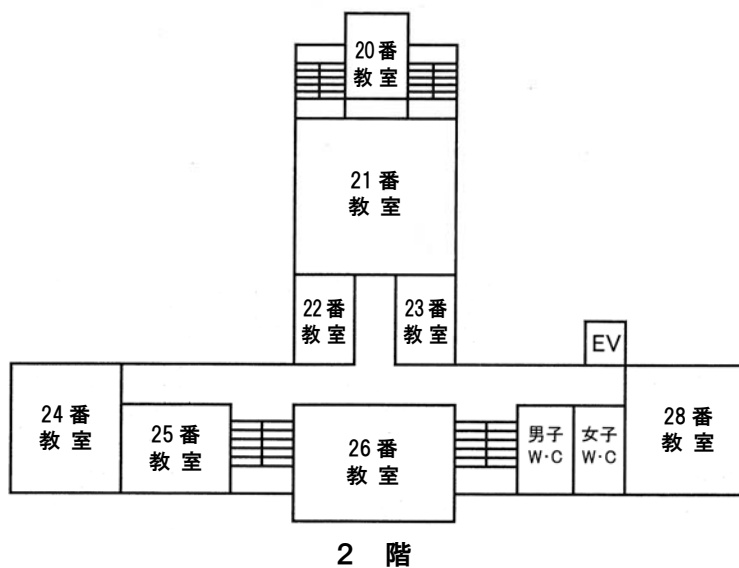
	統一論題 セッション	統一論題 セッション	流通研究 セッション	自由論題 セッション	自由論題 セッション	自由論題 セッション
会場	26 番教室	28 番教室	22 番教室	23 番教室	24 番教室	25 番教室
テーマ	グローバル化と イノベーション	グローバル化と 消費者研究	中小商業と流通政策: 東アジアにおける比較の視点	顧客満足と ブランディング	システムとしての 流通	市場志向と 顧客志向
司会	鷺田祐一 (一橋大学)	松井剛 (一橋大学)	崔相鐵 (流通科学大学)	久保田進彦 (青山学院大学)	熊倉広志 (中央大学)	結城 祥 (中央大学)
13:20-13:25	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題	開会挨拶・解題
13:25-14:05	報告1 坂田幸太郎 (パナソニック株式会社) ICTを活用したプラットフォーム事業の生成発展プロセスに関する研究	報告1 鈴木智子 (京都大学) 東アジアにおける消費者行動の文化差に関する実証研究: 自己贈与消費における日中差と感情調整の役割	報告1 山口信夫 (愛媛大学) 日本における商業者と地域コミュニティの関係性を捉える視点	報告1 今井利絵 (ハリウッド大学院大学) 情報 KIOSK 端末におけるタッチ履歴の CRM への利用可能性: 日本式のきめ細かな CRM を目指して	報告1 鍾淑玲 (東京工業大学) 日本型コンビニエンス・ストアの国際化プロセス: ファミリーマートの海外展開を中心に	報告1 徐恩之 (福山平成大学) 営業担当者の顧客志向: 情報不確実性の軽減プロセスに関する実証研究
14:05-14:50	報告2 南知恵子 (神戸大学) サービス・イノベーションにおける新技術導入と価値共創	報告2 朴正洙 (関東学院大学) グローバルイノベーションにおける原産国イメージ効果の現状と課題	報告2 関根孝 (専修大学) 中国における家電小売市場の競争構造	報告2 中川宏道・小野謙司 (中村学園大学・青山学院大学) ロイヤルティ・プログラムと顧客満足	報告2 二宮麻里 (福岡大学) 日仏酒類産業における流通システムの変遷	報告2 石田大典 (早稲田大学) 製品開発における先行型市場志向と反応型市場志向
14:50-15:00	休 憩					
15:00-15:45	報告3 白肌邦生・H. M. Belal (北陸先端科学技術大学院大学) インフラストラクチャー構築に注目した新興国市場展開の分析	報告3 佐野楓 (同志社大学) サービス評価における原産国効果とブランド効果の比較	報告3 柳到亨・崔相鐵 (和歌山大学・流通科学大学) 韓国における流通政策の展開と商業集積のコミュニティ性	報告3 浦上拓也 (愛知学泉大学) プライベート・ブランド商品の浸透に対するメーカーの対応	報告1 武居奈緒子 (摂南大学) 日本流通の発展過程: 前工業化社会を中心として	報告3 猪口純路・坂川裕司・松尾睦 (小樽商科大学・北海道大学・同) 市場志向の MD に関する実証研究
15:45-16:30	報告4 富山栄子 (事業創造大学院大学) 現代自動車グループの新興国市場を中心としたグローバルマーケティングに関する総合的研究		報告4 加藤司 (大阪市立大学) 地域商業と流通政策: 東アジアにおける国際比較の視点	報告4 岸本徹也 (流通科学大学) 日本の流通企業におけるプライベートブランドの戦略と開発体制	報告3 小本恵照 (駒澤大学) 小売業の複数店経営と知識移転	報告4 金雲鎬 (日本大学) 顧客データと小売企業の取引関係

会場案内図

西キャンパス



統一論題・自由論題セッション会場（本館）教室見取り図



一橋大学国立キャンパスへのアクセス

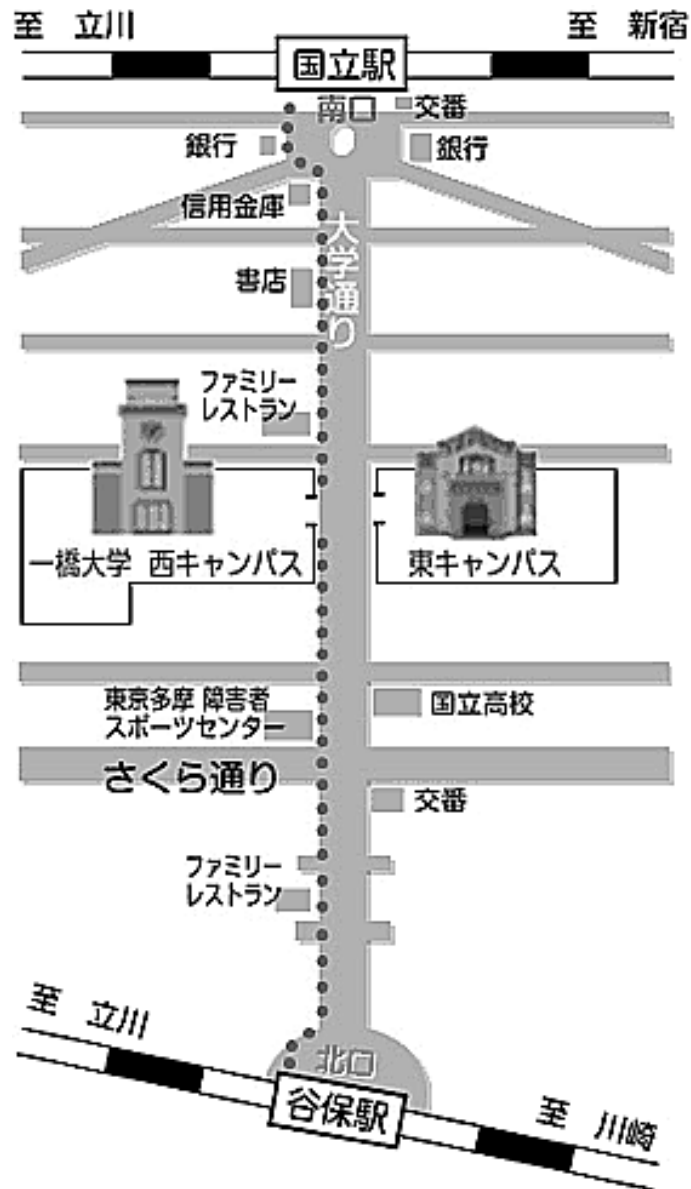
〒186-8601 東京都国立市中 2-1

■JR 中央線 国立駅 下車 南口 徒歩約 6 分

■JR 南武線 谷保駅 下車 北口 徒歩約 20 分

バス約 6 分（国立駅行 一橋大学下車）

※ 西キャンパス正門からお入り下さい。



懇親会会場（パレスホテル立川）

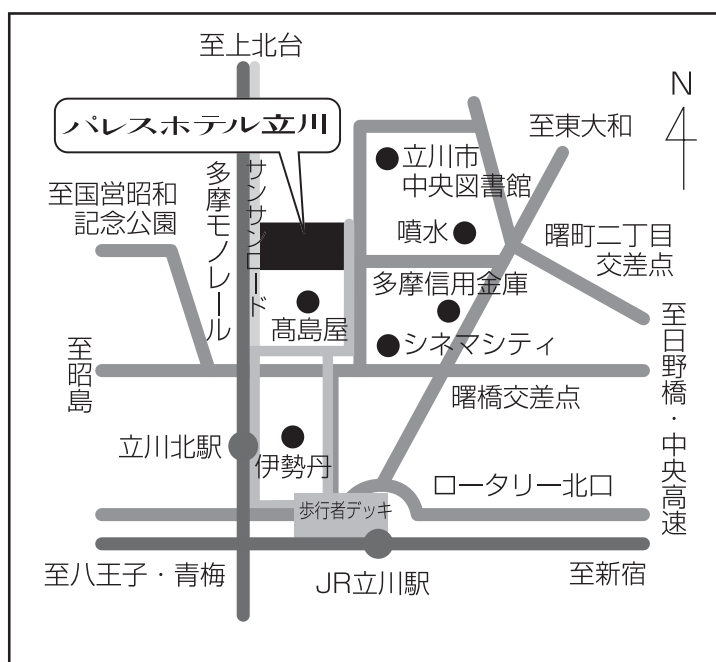
パレスホテル立川

〒190-0012 東京都立川市曙町 2-40-15

電話:042-527-1111

立川駅北口より伊勢丹右脇の歩行者デッキを直進。高島屋を越えてすぐ。徒歩約3分。

※ 一橋大学から懇親会会場への移動は、JRを利用することをお勧め致します(国立駅から立川駅まで1駅3分)。電車移動の場合は若干、歩きますが、道路事情が悪いためタクシーの方が、時間がかかる場合があります。



ホテル特別料金のご案内（パレスホテル立川）

懇親会会場であるパレスホテル立川に、特別料金にて、ご宿泊できます。ご予約の際は、一橋大学で開催される日本商業学会に参加する旨お伝え下さい。なお、当該割引は電話予約のみで受付です(042-527-1111)。インターネット経由での予約は対象になりませんのでご注意ください。

また、中央線沿線各駅には、ホテルがございます。

第 64 回 全国研究大会準備委員会

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

一橋大学 商学研究科 山下裕子研究室気付

大会専用メールアドレス : jsmd2014@cm.hit-u.ac.jp